

第70回熊本県中学校英語弁論大会・第33回ショートスピーチ大会 開催要項

- 1 主催 熊本県中学校英語教育研究会
後援 熊本県教育委員会・読売新聞社
- 2 目的 本大会は、県内中学生の英語による表現力の向上と、豊かな国際性の育成を目的とする。
なお、弁論大会は高円宮杯第70回全日本中学校英語弁論大会の熊本県予選を兼ねる。
また、1・2年生の参加を促すために、ショートスピーチ大会を併せて開催する。
- 3 期日 平成30年10月3日（水）
- 4 日程 受付(開場) 12:30 開会 13:00 閉会 17:00（予定）
- 5 会場 熊本市男女共同参画センター はあもにい
熊本市中央区黒髪3丁目3-10 Tel (096) 345-2550

6 参加資格

- (1) 熊本県内の中学校に在籍する生徒。
- (2) 参加人数は、同一校から弁論1名、ショートスピーチ1名までとする。
- (3) ショートスピーチ大会に参加できるのは、1年生と2年生のみとする。なお、弁論大会には、どの学年の生徒も参加できる。
- (4) ただし、次の項目に該当する場合には、参加は認められない。

- (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏（※）に居住した者。
- (b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6ヶ月以上在籍したことがある者。
- (c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏（※）出身の者がいる場合。
- (d) 過去に本大会の中央大会にて1位～3位に入賞した者。

（※）「英語圏」とは（ア）第一言語、（イ）公用語、または（ウ）公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は高円宮杯ホームページ (<http://www.jnsafund.org>) を参照のこと。

* その他、個別のケースについては、事前に高円宮杯事務局にお問い合わせください。

Tel 03-3217-8393(平日13:00 - 18:00) Fax 03-3217-8358 E-mail takamado_general@jnsafund.org

- 7 担当責任者 熊本市立帯山中学校 早稲田 大輔
(問い合わせ先) 〒862-0924 熊本市中央区帯山1丁目35番32号
Tel (096) 383-1288 Fax (096) 383-1349
- 8 審査員 原則として、外国人2名、日本人2名
- 9 審査方法 三部門（内容、英語力、表現）を百点満点とし、各審査員の採点合計をもとに各審査員が評価点のボート・ポイントを与え、順位を決定します。

10 申込先

熊本市立東町中学校 西川 尚美
〒862-0901 熊本市東区東町4丁目15-1
Tel (096) 367-8113 Fax (096) 367-8178
E-mail nishikawa.naomi@kumamoto-kmm.ed.jp

- 11 申込締切 平成30年9月7日（金）必着とする。 ※締切後の申込みは、一切受け付けない。

12 提出物

	提出物	媒体	形式	数	提出先
①	参加申込書	メール	職印なし	1 通	西川尚美（東町中）
②	参加申込書	紙	職印入り	1 枚	東町中学校
③	原稿	紙	A4サイズ 1 枚 { 弁論…縦置き ショート…横置き	100 部	東町中学校

※①～③をそろえて、期日までに提出のこと。

13 応募形式

- (1) 別紙の参加申込書に記入し、**電子メールで上記宛に送信する。**ファイル名は「70弁論・スピーチ(〇〇中)」とする。**申し込み後も、担当者から申込者へ電子メールで送信される、大会についての連絡事項を各自で確認する。確認後、上記宛に確認済みのメールを返信する。**
- (2) 各学校で、参加生徒が上記6に示している参加資格に該当することを確認し、**学校長の職印を押印の上、参加申込書と原稿100部**を上記の申込先に提出する。
※原稿は、必ずネイティブスピーカーにチェックを受ける。
※参加申込書は、熊本県中学校英語教育研究会のウェブサイト（ws.higo.ed.jp/jhs-english/）からダウンロードする。
- (3) 原稿の書式は、弁論については「**A4用紙の縦置き1枚**」とし、ショートスピーチについては、「**A4用紙の横置き1枚**」とする。入力は半角で行い、論題、学校名、生徒氏名を記入する。
なお、学校名と生徒氏名については、英語表記とする。
- (4) 論題は自由である。弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現により明示する。
- (5) 制限時間については、ショートスピーチは2分以内、弁論は5分以内とし、マイクなど音声機器は使用しない。視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
- (6) 演壇の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。

14 表彰 上位5位までとする。

15 その他

- (1) 原稿は事前に審査員に送付する。よって、当日の原稿の差し替えは認められない。
- (2) 発表の際は、マイクは使用しない。また、計時を行い、制限時間と同時にベルを鳴らす。**時間オーバーは失格**となるので、ゆっくり話しても大丈夫な原稿の長さに調整をする。
- (3) **暗唱を原則とし、原稿を持つことはできない。**
- (4) メインホールを昼食会場として開放する。ただし、係の指示に従うこと。
- (5) 駐車場に限りがあるので、各学校ともできるだけ乗り合わせをする。熊本市内の学校は、公共の交通機関を出来るだけ利用する。
- (6) **帰りのタクシーを予約する場合は、「第一駐車場（無料）」で待機するように、予めタクシー会社に伝えておくこと。**
- (7) バスを利用する際は、下記を参照する。
電鉄バス 三軒町経由 済々黷前男女共同参画センターはあもにい入口下車 徒歩5分
国道経由 男女共同参画センターはあもにい前下車 徒歩1分

【担当理事】 早稲田 大輔（熊本市立帯山中学校） 西川 尚美（熊本市立東町中学校）
西原 百合子（熊本市立力合中学校） 奥村 りか（熊本市立出水南中学校）
山田 崇宏（熊本市立日吉中学校） 平田 早紀（宇土市立鶴城中学校）
新納 由起（玉東町立玉東中学校） 松崎 真理子（合志市立合志中学校）

< 原稿記入例 >

1 弁論大会「A4 サイズ用紙の**縦**置き」

題 名
学校名○○○○ <u>J.H.S.</u> 生徒氏名○○○○ (英語表記) (英語表記)
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~

※ A4 サイズ用紙の**縦**置き 1 枚とし、入力は半角で行う。

※ ネイティブチェックを必ず受ける。

※ 5分以内で発表できる量に調整する。

2 ショートスピーチ大会「A4 サイズ用紙の**横**置き」

題 名
学校名○○○○ <u>J.H.S.</u> 生徒氏名○○○○ (英語表記) (英語表記)
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~

※ A4 サイズ用紙の**横**置き 1 枚とし、入力は半角で行う。

※ ネイティブチェックを必ず受ける。

※ 2分以内で発表できる量に調整する。